

市内153（県内208例目）の概要

令和3年1月1日公表

12月31日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内153例目（県内208例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人の意向により、また調査により接触者が把握できていることから、公表を差し控えさせていただきます。

12月25日に陽性が判明しました県内191例目の濃厚接触者として、翌26日に抗原定量検査を行い陰性でした。

健康観察の聞き取りの中で、30日から味覚・嗅覚異常があったことを確認したため、昨日31日にPCR検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

患者は、現在保健所の指導の下に自宅で待機し、本日1月1日に、感染症対策を講じた医療機関に入院予定でございます。

現在も、味覚・嗅覚異常が継続しているとのことです。

この方は、12月26日以降、外出自粛しておられましたので、発症日2日前以降の感染可能期間における接触は非常に限定的と考えています。

発症日2週間前以降の期間において、県外への移動歴はないと伺っております。

市民の皆様には、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」のほか、「三密の回避」や「換気と加湿」にお取り組みいただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。